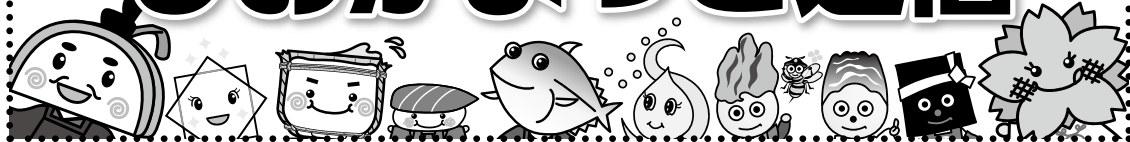


しおがまっこ通信



第3号 平成28年12月
発行/塩竈市政課
〒985-8501塩竈市旭町1-1
電話 022-355-5728
FAX 022-367-3124
対象小中学生 2,505人
小4:401人 小5:408人
小6:414人 中1:445人
中2:416人 中3:421人
(H28.11.30時点)

皆さんは神楽を見たことがありますか？

神楽は、神様にささげる音楽や踊りで、鹽竈神社には、約650年前の室町時代に神様に馬を差し上げたときに神楽が演じられた記録が残っています。

市内では、鹽竈神社のお祭りなどで「鹽竈神楽」が演じられており、現在の型は、明治から大正期にかけて完成したものです。この伝統を受け継いでいくため、昭和初期に鹽竈神楽保存会が結成されました。

また、貴重な文化財を保護・活用し後世に継承するため、鹽竈市は平成22年に、鹽竈神楽を無形民俗文化財に指定しました。鹽竈神社の舞殿で見る鹽竈神楽は、悠久の歴史を感じることができます。お正月に鹽竈神楽を見てみませんか？



鹽竈神楽の舞の基本

祈禱の舞	基本の舞で、舞台の四方を清めて、もろもろの安泰を願う舞
所作の舞	五穀豊穰、商売繁盛、豊漁祈願の舞
獅子舞	悪魔払い、火伏せ、息災延命を祈る舞で、親子獅子舞は子どもの健やかな成長を願う舞

しおがま ゆうめい
塩竈の有名なものってなあに？

しおがま かぐら

鹽竈神楽 (市指定無形民俗文化財)



さんちゅうきょうど げいのう ぶ
三中郷土芸能部
みぎ ぶちょう しば た
右)部長 柴田ひとみさん(2年)
ひだり ぶ いん あおや だいき ねん
左)部員 青柳大樹さん(2年)



神楽を見ることで、ご利益が授かります！たくさん見て、良い1年にしましょう！

伝統をつなぐ

第三中学校郷土芸能部と第三小学校郷土芸能クラブは、鹽竈神楽保存会の指導を受け、伝統を受け継いでいます。

第三中学校郷土芸能部の部長・柴田ひとみさんは、「役によって演じ分けるのが難しいですが、うまくできたときはとてもうれしいです。自信を持って演じられるようになることが目標です」とのこと。また、青柳大樹さんは、「舞台上で歓声や笑い声が聞こえるとうれしいです。今後の目標は『一本剣舞』という舞を覚えることで」と話してくれました。



12月3日に開催された「鹽竈市歳末たすけあい芸能祭」では、郷土芸能部と郷土芸能クラブが立派に舞台を務め、観客席からは笑い声や拍手が溢れました。

鹽竈神楽を見るには？

鹽竈神社への奉納

- 12月31日~1月1日 歳旦祭
- 2月3日 節分祭
- 3月10日 帆手祭
- 4月第4日 花まつり
- 5月中旬 御神田御田植祭
- 7月10日 鹽竈神社例祭
- 7月第3月(海の日) みなと祭
- 10月第2月(含めた)(日) 鹽竈神社講社大祭
- 11月15日 七五三詣
- 11月23日 新嘗祭・初穂曳

ほかの神社への奉納

- 7月5日 御釜神社例祭前夜祭
- 7月第4日 祓ヶ崎稲荷神社例祭前夜祭